

協働の森パートナーズ協定

交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with Environmentally Progressive Companies.

「環境先進企業との協働の森パートナーズ協定」については、高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/kyoudounomori.html>

協定企業：富士通グループ様

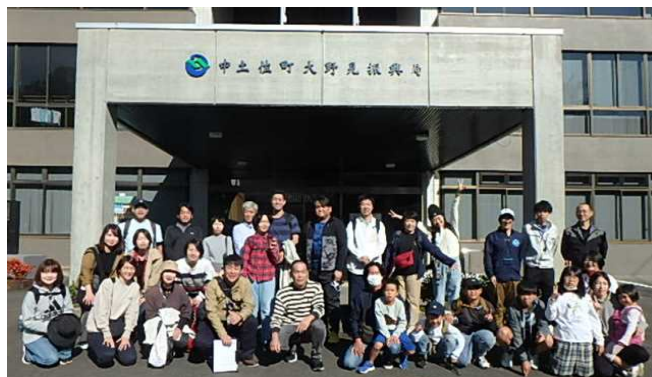
開催場所：中土佐町

「富士通グループ・中土佐黒潮の森」

開催日：令和5年11月3日（金・祝）

参加者数：43名

（富士通グループの社員・ご家族26名、
須崎地区森林組合8名、中土佐町7名、
高知県2名）



令和5年11月3日、富士通グループ様、須崎地区森林組合、中土佐町、高知県による交流活動が秋晴れのなか開催されました。

大野見庁舎前での開会セレモニーの後、記念撮影を行い、森林に関する座学と木工ワークショップのため、大野見北体育館へと場所を移動しました。

＜森林授業・木工ワークショップの様子＞



バードコール完成！



須崎地区森林組合の方が講師となり、森林保全の必要性についてお話いただいた後は、みなさんとバードコールを作りました。

バードコールは、木片に挿した金属を回すことで鳥のさえずりに似た音を出すものです。バードコールの音に鳥が反応してくれるのかどうか、森林でぜひ試してください！



＜丸太切り体験の様子＞



次は屋外で丸太切り体験です。大人に続いて子どもも挑戦していました。

そんなに太くないように見える丸太ですが、ノコギリで切るとなると、思ったよりも大変だと実感します。

小さなお子さんも、コツを掴むと切るのが楽しくなってきたりもします。

＜昼食、散策の様子＞



昼食には鮎の塩焼き、四万十ターキーも提供していただきました！
お腹がいっぱいになった後は、島の川渓谷を散策し、記念撮影。
参加されたみなさま、準備して下さったみなさま、ありがとうございました。

人が森を助ける。
森が人を助ける。

